

問1 群馬県で発見され、日本にも旧石器時代が存在したことを証明した遺跡を何という？

1. 吉野ケ里遺跡 2. 登呂遺跡 3. 三内丸山遺跡 4. 岩宿遺跡

問2 ローマ帝国において、平和と繁栄が続いた時代を何という？

1. ガリア戦争 2. パクス＝ロマーナ 3. アクティウムの海戦 4. ポエニ戦争

問3 岩宿遺跡の発見により、土器が使われる前の時代として確認された歴史区分を何という？

1. 古墳時代 2. 弥生時代 3. 旧石器時代 4. 縄文時代

問4 エジプト文明で使用されていた象形文字のことを何という？

1. ヒエログリフ 2. アルファベット 3. 楔形文字 4. 梵字

問5 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？

1. ウンマ 2. カーバ神殿 3. ジハード 4. イスラム法

問6 インダス文明の遺跡から出土した、文字が刻まれており現在も未解読の小さな道具を何という？

1. 土偶 2. 埴輪 3. 貨幣 4. 印章

問7 メソポタミア文明が栄えた、二つの川のうちの一方で、西側の川を何という？

1. ユーフラテス川 2. インダス川 3. チグリス川 4. ナイル川

問8 紀元前2500年頃、インドのインダス川流域で栄えた古代文明を何という？

1. エジプト文明 2. インダス文明 3. 中国文明 4. メソポタミア文明

問9 チグリス川とユーフラテス川の流域で発達した、世界最古といわれる文明を何という？

1. インダス文明 2. 中国文明 3. エジプト文明 4. メソポタミア文明

問10 インダス文字が刻まれて残されている、当時の人々の証となった道具を何という？

1. 壁画 2. 装飾品 3. 印章 4. 石碑

問11 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？

1. 青銅器 2. 土器 3. 打製石器 4. 磨製石器

問12 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？

1. 楔形文字 2. 甲骨文字 3. 象形文字 4. フェニキア文字

問13 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？

1. ヒエログリフ 2. 甲骨文字 3. フェニキア文字 4. 楔形文字

問14 古代のインダス文明において、都市の衛生環境を整えるために整備された施設を何という？

1. ピラミッド 2. 万里の長城 3. ジググラト 4. 下水道

問15 エジプト文明で、ナイル川の増水時期を予測するために発達した天文学に基づき作成された暦を何という？

1. 太陰太陽暦 2. 太陽暦 3. ユリウス暦 4. 太陰暦

問16 紀元前16世紀ごろ、中国で興った最古の王朝が発展した地域を何という？

1. ナイル川流域 2. メソポタミア地方 3. 黄河流域 4. インダス川流域

答え合わせ・解説

問1	答え 4 岩宿遺跡	岩宿遺跡は、相沢忠洋氏によって発見されました。この遺跡から打製石器が発見されたことで、日本列島にも旧石器時代という極めて古い時期から人類が居住していたことが科学的に証明されました。
問2	答え 2 パクス=ローマーナ	地中海沿岸は「ローマの海」と呼ばれるほどになり、安全な通商路が整備されたことで貿易や文化交流が非常に活発になりました。この期間、ローマの法や文化が広範囲に浸透しました。
問3	答え 3 旧石器時代	この時代の日本列島では、人々は獲物を追いかけたり、木の実を採集したりして移動しながら生活していました。岩宿遺跡の発見により、この時代の日本に人類が確実に暮らしていたことが立証されました。
問4	答え 1 ヒエログリフ	ヒエログリフは、絵や図形を組み合わせた象形文字です。主に神殿の壁面や墓石に彫られることが多く、聖なる文字として尊重されていました。記録用にはより簡略化された文字も併用されていました。
問5	答え 1 ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問6	答え 4 印章	この印章には、牛やゾウなどの動物や、現在も解読されていない独特の文字が彫られています。粘土に押し付けて封印したり、持ち主の証明として使われたと考えられています。
問7	答え 3 チグリス川	チグリス川とユーフラテス川は定期的に氾濫し、そのたびに肥沃な土壌が供給されたため、農業が急速に発展しました。
問8	答え 2 インダス文明	インダス文明は、計画的に建設された都市が特徴で、現在も解読されていない独特の文字が使用されていました。社会には明確な都市計画が存在し、衛生的な公共施設が整備されていました。
問9	答え 4 メソポタミア文明	メソポタミア文明は、シュメール人などによって築かれた世界最古の文明の一つです。灌漑農業を行い、神殿を中心に都市が発展しました。60進法や太陰暦などの高度な知識が生まれ、のちの文明に多大な影響を与えました。
問10	答え 3 印章	インダス文明の遺跡からは、滑石などで作られた「印章」が大量に発見されています。この印章には、独特のインダス文字とともに、牛や象、虎などの動物が精巧に彫り込まれていました。これらは商取引の際に物品に押ししたり、身分証明として使われたりしたと考えられています。
問11	答え 1 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問12	答え 2 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問13	答え 1 ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問14	答え 4 下水道	都市には住宅から汚水を流すためのレンガ造りの下水道が完備されていました。これは紀元前の文明としては極めて珍しく、当時の人々の衛生意識の高さと優れた土木建築技術を示しています。
問15	答え 2 太陽暦	シリウス星の観測や天体の動きを研究し、1年を365日とする太陽暦が作られました。これにより農耕のスケジュールを立てやすくなり、国家の運営も安定しました。
問16	答え 3 黄河流域	黄河は中国北部を流れる大河であり、この流域で紀元前16世紀ごろに「殷」という王朝が成立しました。黄河のほとりでは粟などの穀物栽培が盛んになり、人々が定住することで文明の基礎が築かれました。殷は青銅器を用いた高度な文明であり、王による政治や祭祀が行われていました。